

山根県立三刀屋高等学校掛合分校 「重点目標に係る学校評価」(令和5年度末)

				R3	R4	R5 アンケート結果										自己評価		学校関係者評価			
				評点	評点 3以上	評点 3以上	4	3	2	1	0	1年	2年	3年	評価	結果分析(「○」で示す)と改善の方向(「△」で示す)	評価	コメント			
1	学力の育成	(1) 身近な達成目標や節目の設定 (2) 小さな達成の積み重ね (3) 授業改善、ICT教育、図書館活用	教員	教育活動全体を通して、主体的に学ぶ意欲や粘り強く取り組む姿勢を育成することができたか。	2.9	3.2	3.3	3	8								3.1 (A)	・地域探究学習や学校行事など生徒の主体的な学びや粘り強く取り組む姿勢を促すことができた。特に3年生は様々な場面で主体的に活動する姿が多く見られ、3年間の成果を示すことができた。 ○教科横断的な取組や各教科での課題の提示の仕方など、生徒が自ら学びたいと思える仕掛けを工夫していきたい。 ○各教科の学びについて、全体に関わる指導目標や評価方法などを引き続き検討し、共通理解を図ってきたい。	(A)	・生徒たちが掛合分校で学ぶことへの満足度が高いことにすごく感心した。切れ目のない、特色ある学び、地域連携なども非常にいいと感じる。 ・小中との授業交流をしながらお互いにICT機器活用や授業改善等が進んでいくとよい。 ・図書館活用については生徒の評価は高い。司書教諭の存在も大きいのではないかと感じる。掛合の交流センターの図書館活用もできるのではないかと感じる。 ・まんべんなく高校の時に身に付けておく力は社会人になってからのキャリアアップなどで必ず役立つものと考えている。その点で偏りなく平均的な評価が出ているのがポイントと考える。	
			生徒	あなたは、学校生活を通して、自ら考え、自ら行動する意欲が高まりましたか。	3.0	3.2	97%	3.1	87%	15	39	7	1	5	3.0	2.8					3.5
			保護者	お子さまは、学校生活を通して、自ら考え、自ら行動する意欲が高まりましたか。	3.1	3.0	90%	2.9	70%	10	27	15	1	2	2.5	2.9					3.1
			教員	基礎学力の定着を図り、学習指導を充実させたか。(授業の徹底・わかる授業・各種テスト・資格試験・授業時間の確保・点上会・長期休業中の進捗者対策・学習教材アプリ等)	(3.2)	(3.2)		3.5		5	6										
			生徒	あなたは、授業を通して、以前よりも基礎学力がついた実感がありますか。	3.0	3.3	100%	3.2	91%	17	43	6	0	1	3.1	3.1					3.2
			保護者	お子さまは、学習指導を通して、以前よりも基礎学力が高まりましたか。	2.7	3.0	75%	2.9	71%	10	27	14	1	3	2.6	2.9	3.1				
2	キャリア教育の推進	(1) 地域・社会貢献意欲の向上 (2) 地域と結びついた学び (3) 異世代や他文化との交流 (4) 自己管理	教員	上級学校・企業・関係諸機関との連携を密にし、望ましい職業観・勤労観の育成に努めたか。	3.1	3.5		3.7		8	3					3.3 (A)	・将来の希望に合わせた職業体験学習の実施や地元企業を中心とした企業との連携を図ることができている。今年度は3年生の保護者に対して適切な時期(5月)に進路説明会を実施することができた。 ○保護者にタイムリーに情報が伝わるように、説明会等の実施を引き続き行ってきたい。 ○1、2年生への保護者への情報提供の仕方なども検討していきたい。	(A)	・職場体験などで、実際に自分で体験しながら、やりたいことを見つけ、自己実現に向けて動き出せることがずいぶんできてきた。生徒自身がやりたいと思ったときに教員がそれをサポートできるのがよい。今後もそういった支えが継続されていくとよいと感じる。 ・探究学習等は自己肯定感の引き上げや将来の進路選択につながるものであり、掛合分校の特長の一つである。引き続き丁寧な取組を続けてほしい。 ・探究学習は掛合分校の特徴の一つであり、家庭では体験しないようなことをたくさん経験させてもらった。今後も身近なことでよいので、いろいろな体験を取り入れた活動があると視野の広がりにつながっていくと考える。 ・総合的な探究の時間の取組の中で、自分たちの考えが実現できていくのはすごいことだと保護者同士でも話題になった。手厚くやってもらっていることは分校のアピールの一つになる。 ・営業などの他にも掛合の地元企業(酒造)などもあるので、そのあたりとも何か連携協力などができていくといいのではないかと感じる。		
			生徒	あなたは、体験的活動(職場体験、地域学習など)や進路ガイダンスを、自分の進路を考える際の参考にしていますか。	3.1	3.4	98%	3.2	91%	23	35	4	2	3	3.1					3.0	3.6
			保護者	学校は、お子さまに進路についての適切できめ細かな指導を子どもに行っていますか。	3.1	2.9	81%	2.9	80%	4	31	9	0	11	2.6					2.8	3.2
			教員	地域と結びついた学びを促進し、地域や社会に貢献しようとする意欲を育成できたか。	3.2	3.5		3.6		7	4										
			生徒	あなたは、地域活動や探究学習を通して、地域や社会に貢献しようとする意欲が高まりましたか。	2.9	3.2	95%	3.1	90%	16	39	5	1	6	3.0					2.8	3.5
			保護者	お子さまは、地域活動や探究学習を通して、地域や社会に貢献しようとする意欲が高まりましたか。	2.9	3.0	78%	2.9	78%	9	30	9	2	5	2.6					2.9	3.2
			教員	地域(保育所や小学校など含む)との交流やボランティア活動を通して、生徒の自己肯定感を高めることができたか。	2.8	3.2		3.5		6	5										
			生徒	あなたは、地域(保育所や小学校など含む)との交流やボランティア活動に積極的に参加していますか。	2.8	2.9	74%	2.8	66%	12	28	18	3	6	2.6					2.4	3.2
			保護者	学校は、地域(保育所や小学校など含む)との交流やボランティア活動を積極的に進めていますか。	3.3	3.2	95%	3.1	92%	8	36	4	0	7	3.2					2.9	3.2
						教員	あいさつ、言葉遣い、マナーやモラルの指導など、生徒の基本的な生活習慣の確立のための有効な指導ができたか。	(2.6)	(2.9)		3.2		2	9							
			生徒	あなたは、学校生活を通して、基本的な生活習慣(あいさつ、時間の厳守、言葉遣いなど)が身につきましたか。	3.2	3.3	93%	3.1	88%	14	43	7	1	2	3.0	2.9	3.3				
			保護者	お子さまは、学校生活を通して、基本的な生活習慣(あいさつ、時間の厳守、言葉遣いなど)が身につきましたか。	2.9	2.9	82%	2.8	73%	3	35	13	1	3	2.6	2.7	3.0				
3	環境躍つくりがある	(1) 部活動や行事への参加 (2) 生徒会や生徒主体の活動の活性化 (3) 異校種や他校との交流の活性化 (4) 出番や認められる機会の創出 (5) 活躍や魅力の積極的発信	教員	教育活動全体を通して、心身ともに健康でたくましい生徒の育成に努めたか。	2.7	3.3		3.3		3	8					3.1 (A)	・学校の特色ある取組や地域との関わり、日々の教職員の個々の生徒への声かけや対応などで、生徒たちの成長の様子をみることができた。 ○体育館の関係もあるのか部活動への加入率が低いところも気になっている。生徒の個々の状況の把握に努め、引き続き生徒の長所や能力が伸ばしていける声かけ等を行ってきたい。 ○特に体育館に関して部活動ができる時間と機会の確保に努めたい。	(A)	・挨拶やマナーなどは社会に出てから必要なものなので、家庭と協力しながら指導を続けてほしい。 ・部活動の活性化に向けて、体育館が使えない状況で苦しいと思うが、地域からも体育館施設の要望等を行っている。今後も引き続きこちらからも市や関係機関へ働きかけていく。 ・小さい学校だからこそできる教育もある。1年生の時できなかったことが3年生ではできるようになり、自信をつけて巣立っていく、それが素晴らしいことであり、喜ばしいことである。先生方とても生徒の成長が自信になっている。教職員の方々のしっかりとサポートもあり、自己実現ができていくように感じる。		
			生徒	学校は、授業や学校行事・部活動を通して、心身ともに健康でたくましい生徒の育成に努めていますか。	3.1	3.2	96%	3.0	83%	13	37	8	2	7	2.8					2.9	3.3
			保護者	学校は、授業や学校行事・部活動を通して、心身ともに健康でたくましい生徒の育成に努めていますか。	3.2	3.1	88%	2.9	82%	5	36	9	0	5	2.8					2.8	3.2
			教員	教育活動全体を通して、生徒に「将来の夢や目標に向かって学び続ける力」を育成できたか。	2.7	3.1		3.4		4	7										
			生徒	あなたは、学校生活を通して、夢や目標に向かって自主的・継続的に学ぶようになりましたか。	3.0	3.2	92%	3.2	92%	14	40	5	0	8	3.1					2.8	3.5
			保護者	お子さまは、学校生活を通して、夢や目標に向かって自主的・継続的に学ぶようになりましたか。	2.8	2.9	81%	2.7	62%	7	24	16	3	5	2.3	2.6	3.2				
5 4	安居心場・所安ある学環び境の環つくり	(1) 支持的風土の醸成 (2) 広い視野と豊かな感性の育成 (3) 力を合わせ責任を果たす心の育成 (1) 人権教育・道徳教育の推進 (2) 生徒理解と組織的な支援 (3) 教育環境・生活環境・職場環境整備	教員	特別支援教育や教育相談の観点から、教科指導・生徒指導、個別の支援の充実を図ることができたか。	3.1	3.2		3.3		3	8					3.0 (A)	・スクールカウンセラーや教育相談員、スクールソーシャルワーカーの活用により生徒個別の相談体制は十分確保することができた(特に1年生)。またホームページにスクールカウンセラー来校日を掲載し周知に努めた。 ○困っているときに相談しやすい雰囲気や信頼関係づくりは今後も力を入れたい。担任等との通じた家庭との連携をより一層図って行きたい。 ○保護者への情報提供、周知の仕方を引き続き検討していく。	(A)	・人権講座・保健講座、教科の取組を通して生徒の人権意識を高めることができた。また今年度は夏休み期間中に4校園連携で人権・同和教育研修会を実施し、雲南(掛合地区)の状況や取組を共通理解を図ることができた。 ○3年間見つけた人権・同和教育に係る各学年でのホームルーム活動などが計画的になされるように、教員間の共通理解を図りたい。 ○校内外で行われる研修や講演会などの情報を教員や保護者へ周知を工夫していきたい。		
			生徒	あなたは、悩みがある時、教職員(担任をはじめとする教員・養護教諭・図書館司書など)、スクールカウンセラー、教育相談員に相談ができていますか。	2.7	3.0	75%	3.0	76%	16	28	14	0	9	3.5					2.9	2.8
			保護者	あなたは、お子さまの悩みや問題について、必要ときに教職員(スクールカウンセラーや教育相談員を含む)に相談ができていますか。	3.0	2.8	75%	2.6	60%	2	26	16	3	8	2.4					2.6	2.7
			教員	教育活動全体を通して、生徒に「自他の人権を尊重しながら、思いやりのある人間関係を築いていく力」を育成できたか。	2.7	3.2		3.2		3	8										
			生徒	あなたは、学校生活を通して、自他を大切に、思いやりのある人間関係をつくれる力が高まりましたか。	3.3	3.3	98%	3.1	92%	15	41	4	1	6	3.0					2.8	3.5
			保護者	お子さまは、学校生活を通して、自他を大切に、思いやりのある人間関係をつくれる力が高まりましたか。	3.1	3.2	95%	2.9	77%	8	33	11	1	2	2.8					2.8	3.1
			教員	施設・設備の充実と保全、校舎内外(寮を含む)の適切な環境整備がなされたか。	(3.4)	(3.5)		3.3		5	5			1							
			生徒	学校は、生徒の環境安全に配慮し、施設・設備の点検や保全を行っていますか。	3.1	3.1	89%	3.0	87%	12	41	7	1	6	3.0					3.0	3.2
			保護者	学校は、学ぶ環境に配慮し、施設・設備の点検や保全、美化活動を行っていますか。	3.2	3.1	90%	3.0	88%	3	33	5	0	14	3.1	2.9	2.9				

※アンケート回答数は、生徒67/67、保護者55/67、教職員11/11
※「0:わからない」の回答は評点・3以上の割合の集計から除く

S:達成できている(評点3.5以上)
A:概ね達成できている(評点:3.0以上3.5未満)
B:まだ達成できているとは言えない(評点2.5以上3.0未満)
C:達成できていない(評点2.5未満)
※評価(評点)は、教員・生徒・保護者の評点の平均値